



李喆雨さん

北朝鮮、「イムジン河」視聴禁止 「日朝つなぐ歌だった——」

在日2世の作曲家、状況変化嘆く

韓国出身の歌手キム・ヨンジャさんの歌が北朝鮮で視聴禁止になったと報じられた。キムさんは、南北分断の悲劇を歌い上げたヒット曲「イムジン河」などで知られる。日本でも知名度のあるイムジン河は北朝鮮ではどのような存在なのだろうか。

北朝鮮にとどまった高宗煥（コソングフ）さんが作曲、朴世永（パクセヨウ）さんが作詞を担当した。作曲した高さんは李さんに「ソウルに残してきた母や兄弟への思いを、38度線を越えて北から南に流れる臨津江（イムジン河）に込めました」と語ったという。日本では、60年代末に発売の動きが始まり、キムさんは2001年末の紅白歌合戦で披露した。

ムさんが「別離、釜山港へ帰れ、イムジン河がある」と答えると、「3曲とも歌ってほしい」と頼まれた。キムさんは金正日氏の専用別荘の中にある劇場で約500人の聴衆を前に「イムジン河」を歌い、北朝鮮での知名度が上がったという。

在日2世で、作曲家・音楽プロデューサーとして北朝鮮との音楽交流に携わったコリア・アーツ・センター代表の李喆雨さんによれば、イムジン河は1957年に発表された。いずれもソウル出身で朝鮮戦争後、

李さんとキムさんは01年に金正日総書記と面会。金正日氏はキムさんに「日本語と朝鮮語で歌える曲は何かあるのか」と尋ねた。キ

11年に死去した金正日氏から最高指導者の座を受け継いだ金正恩氏は昨年末、長年掲げてきた韓国との平和統一政策の放棄を主張。米政府系放送局ラジオ・フリー・アジア（RFA）は5月、北朝鮮当局が市民に対し、キムさんの歌の視聴禁止を指示したと報じた。「統一」「民族」といった、南北の一体感を表す用語の使用を禁じる動きの一端とみられる。

李さんは「イムジン河の『原産地』は北朝鮮ですが、育てたのは日本人と在日の人たちです。日本と北朝鮮をつなぐ歌でした」と残念がった。（牧野愛博）



▶ディナーショーで歌うキム・ヨンジャさん
▲落日の臨津江＝韓国京畿道坡州市